

部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
I 対策部門	1. 法改正対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法務省オンライン申請システムから登記・供託オンライン申請システムへの変更に伴い、引き続き不動産登記制度及び不動産登記法等の検討を行う。</li> <li>・不動産登記法等、民法改正等、会社法等に関する業務及び研修事業について、積極的な対応を図る。</li> <li>・平成14年改正司法書士法の附帯決議の実現並びに改正後に顕れた懲戒制度、法人制度等の諸問題について、引き続き司法書士法改正及び司法書士制度関連法案等への対応を図る。</li> <li>・懲戒制度の研究を行う。</li> </ul>	執行部
	2. 司法・司法書士制度対策 ① 司法書士執務対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い倫理性を維持、向上させつつ社会の期待と信頼に応えるため、「司法書士倫理」規範の周知徹底を図り、倫理規範の修得を中心とする年次制研修を実施し、会員の執務指導を行う。</li> <li>・税理士会と協調して、企業・法人に対する相談会等の対応を検討する。</li> <li>・供託・成年後見登記及び電子公証手続きのオンライン申請実施、登記情報提供サービスの運用拡大等を含めて、オンライン申請の普及・促進を進めるため、法務局に対する情報提供等により、オンライン申請のより良い環境整備に努める。</li> <li>・裁判所及び弁護士会との協議を行う等、利用しやすい裁判制度の定着に協力する。</li> <li>・裁判実務における司法書士執務の研究を進めるための検討を行い、簡裁代理業務の研修会も実施する。</li> <li>・司法書士執務についての規範規則制定の検討を行う。</li> </ul>	執行部
	② 日本司法支援センター（法テラス）への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本司法支援センター（法テラス）と協力し、市民に対する情報提供業務、法律扶助、相談事業の利用促進を図り、紛争解決への必要な情報並びにサービスを提供する。さらに、犯罪被害者の権利・利益の擁護のため活動する。</li> </ul> <p>上記の目的達成のため、下記イからロを行う。</p> <p>イ. 民事法律扶助を必要とする市民のニーズにより的確に応え、また会員の意識向上のため墨田総合相談センターを法テラス指定相談場所とし、また、他の総合相談センターや出張相談場所を法テラスの指定相談場所とすることを検討し、積極的に取り組む。</p> <p>司法書士による法律相談援助・代理援助・書類作成援助の推進・充実を図る。</p> <p>ロ. 日本司法書士会連合会電話相談センター事業への協力。</p>	執行部 相談部

部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
	③ 司法書士調停センターの運営	<p>ハ. 法律扶助契約司法書士数の増加、利用促進を図り、またそのための研修を行う。</p> <p>ニ. 法テラス東京地方事務所との協議会を定期的開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民事に関する紛争全般を取り扱うことが出来る都内唯一の認証紛争解決事業者として、メディエーション重視の調停を実施する。</li> <li>・ 調停手続実施者及び調停管理者の養成、スキルアップのためにトレーニングを行い、調停実施者及び管理者の増員等、内部体制の充実を図る。</li> <li>・ トレーナーの養成を行う。</li> <li>・ 学校、市民団体、法人に対する研修会の開催を検討する。</li> <li>・ 仲裁法による仲裁の実施を検討する。</li> <li>・ 外部相談機関等との連携を図る。</li> </ul>	執行部 企画部
	④ 司法書士不在地域対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本司法書士会連合会とともに、司法書士不在地域に対する個人・法人会員の開業支援を実施する。</li> <li>・ 司法書士の不在地域の解消に向けて情報収集をする。</li> <li>・ 司法書士不在地域に対する個人・法人会員の開業支援及び公設事務所設置について検討する。</li> <li>・ 司法書士不在地域・島嶼地域における法律相談の充実を図るため、法律相談会を実施する。</li> <li>・ 外部団体等と連携をとり、司法書士不在地域・島嶼地域における法律相談の充実を図る。</li> <li>・ 奥多摩地区住民に対し、巡回法律相談を実施する。</li> </ul>	執行部  相談部
	⑤ オンライン申請推進対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン申請のより一層の普及を図るため、日本司法書士会連合会、関東ブロック司法書士会協議会との情報共有に努め、会員への速やかな情報提供を行う。各会員事務所におけるオンライン申請環境の整備を推進するため、オンライン申請への移行が遅れている会員の申請環境の状況、その原因等の収集に努める等の対応を図る。</li> </ul>	執行部 企画部
	⑥ 非司法行為の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非司法書士行為を行った個人及び法人・企業等に対し、警告文等を発し、改善を求める。</li> <li>・ 悪質な非司法書士行為を行った者に対し、告発等を行うと共に、警察や自治体等関係機関との連携を図る。</li> <li>・ 非司法書士行為に関する情報収集及び調査を行い、会員や市民、インターネットプロバイダー等の企業に対しても広報を行う。</li> <li>・ ホームページ等による広告等の調査や、非司法書士行為についての情報提供等に基づき、社会情勢に適応した非司法書士行為の防止策等を検討する。</li> </ul>	総務部 非司法書士排除委員会

部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
	⑦危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日司連と協議して、会館の危機管理体制の強化を図り、万全なセキュリティを確保する。</li> <li>・事務局等の危機管理体制を見直し、事務室の配置変更等を検討すると共に、近隣の事業所及び防犯協会と連携し、安心かつ安全な執務状態を確保する。</li> <li>・定期的に会館における災害訓練及び消防訓練を行い、会館BCPの検証・見直しをする。</li> <li>・支部に対して、支部所在地域の災害復興支援組織への参加を支援し、地域防災に関する情報提供・情報交換を行う。</li> </ul>	執行部 企画部
	⑧司法書士市民 救援基金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民救援基金制度の活用を図るため、規則・規程を一部改正し、会員への周知を図り、利用活性化を目指すとともに、同制度の円滑かつ適正な運営を維持する。</li> </ul>	相談部
	⑨民事介入暴力 への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民事介入暴力に関する対応策について、関係機関の協力をもとに、会員向け研修会を実施する。</li> <li>・法規制強化に対応すると共に各関係機関との連携を図り、民事介入暴力の現状について検討し、会員に対する啓発活動を実施する。</li> <li>・関東ブロックを中心とした単位会・関連団体と共に、民事介入暴力に係る協議をしていく。</li> </ul>	執行部
	3. 組織改善対策 ①組織改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会の組織・機構・本会事業等のあり方を検討し、その成果を、会則・規則・規程等に反映させる。</li> </ul>	執行部
	②会員への情報 提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員への情報伝達の迅速化及び省力化並びに紙媒体を削減することによる省資源化のために、電子メール及びスーパーネットを活用した会員向け情報伝達の仕組みを構築し、会員の利便性向上を図る。同時に、会員向け情報の電子化に向けての周知・啓発活動を行う。</li> </ul>	総務部
	③情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報公開規則に則り、会として必要かつ適正な情報公開を実施する。</li> <li>・懲戒処分等を公表する。</li> </ul>	総務部 広報部
	④個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護方針並びに個人情報保護規程に基づき個人情報の更なる適正な管理に努める。</li> <li>・事務室の独立性を保ち、情報管理に関するセキュリティについて十全な対応をし、個人情報の保護を徹底する。</li> </ul>	執行部 総務部

部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
	4. 成年後見制度への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部と協働し諸活動を行う。</li> <li>・成年後見利用支援事業（報酬助成）の利用促進を図るための事業を公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部と共催して実施する。</li> <li>・地方自治体において、遺言と成年後見制度に関する出張講座を公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部と共催して実施する。</li> <li>・任意後見人・成年後見人等の職務を研究・検討し、制度の積極活用を図る。</li> <li>・地方自治体・社会福祉協議会・社会福祉士会・地域包括支援センター等とのネットワーク作りを推進し、制度の普及を図る</li> <li>・高齢者・障がい者などを対象とする成年後見相談会を公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部と共催して実施し、市民の要請に応える。</li> <li>・裁判所、公証人会、その他の団体等との協議を行い、制度の円滑な運用を図る。</li> </ul>	執行部 企画部
	5. 多重債務問題・自死問題・消費者問題等への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多重債務問題改善プログラムの方針を尊重し、地方自治体の多重債務者に対する対策会議や相談窓口の体制整備に協力し、相互連携の強化充実を図る。</li> <li>・地方自治体の多重債務者に関する相談員及び民生委員向けの出前講座を開催する。</li> <li>・東京地裁民事20部における本人申請による破産申立手続の改善を引き続き求める。</li> <li>・金融経済教育等の消費者教育について、学校教育や企業の社員教育等の教材を作成して講師を派遣する。</li> <li>・利息制限法制限利率の適正水準の動向について注視し、市民生活へ悪影響を及ぼすことのないよう諸活動を行う。</li> <li>・割賦販売法、特定商取引法改正の推移を引き続き注視し、消費者問題に関する相談の一角を司法書士が担うよう諸活動を行う。</li> <li>・国及び東京都の行う自死対策事業に協力し、関係機関との連携をはかり、自死予防対策事業を行う。</li> <li>・その他、多重債務・貧困・自死問題の解決等、消費者問題への対応のために関係機関・団体等との連携を図る。</li> </ul>	執行部 企画部 相談部
	6. 登記所統廃合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登記所統廃合について情報収集と対応策を検討する。</li> </ul>	執行部

部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
Ⅱ 執務指導部門	1. 執務改善推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国民の権利の保護に寄与するため、会員の執務の更なる適正化を図り、会員指導を行う。</li> <li>・ 非司法書士との提携やリベート問題など司法書士制度の信頼を揺るがす行為に関して、会員の意識の向上に努める。</li> <li>・ 網紀案件について結論を出すまでの期間短縮を実現するため、手続きの効率化の方法を検討するとともに担当者のスキル向上を図る。</li> <li>・ 会員と依頼者等との紛議に関して、紛議調停を行う。</li> <li>・ 網紀事案の概要を必要に応じてスーパーネットに掲載し、会員の執務に関する意識の向上に役立てる。</li> <li>・ 網紀事件に関して事例を整理し、網紀白書を発行する。</li> <li>・ 網紀・懲戒事例についての会員向け説明会を開催し非違行為の予防に努める。</li> </ul>	執行部 総務部 業務部
Ⅲ 研究部門	1. 研究企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 裁判事務に取り組む会員数の増加と質の向上を目的として研究会を開催するとともに、裁判事務促進のための検討を行う。</li> <li>・ 司法書士の裁判実務の支援と、訴訟の円滑な実施を目的とした、裁判所との実務協議会を行う。</li> <li>・ 成年後見制度・家事事件における司法書士の役割や実務的諸問題について、家庭裁判所との協議を行う。</li> <li>・ 裁判所における調停委員及び司法委員に司法書士の活用を働きかける。</li> <li>・ 官公署等との連携を強めて司法書士の活用を働きかける。</li> <li>・ 高齢者虐待問題や障がい者虐待問題について公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部と共催して取り組む。</li> <li>・ 登記実務上の諸問題について研究し、東京法務局とオンライン申請を含む登記実務の諸問題について打合せを実施する。</li> </ul>	企画部
Ⅳ 研修部門		(研修の種類ごとに114頁～119頁参照)	研修部



部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
	3. 講演会等の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日司連の協力を得て、各ブロック協議会や各単位会において行う市民シンポジウム・公開講座等での劇団上演の実現を目指す。</li> <li>・多重債務・貧困・自死問題、消費者問題や高齢者虐待、憲法・人権問題、成年後見制度の普及等について、必要に応じ講演会・シンポジウムを開催する。</li> </ul>	執行部 企画部
	4. 友好諸団体との交流と協同事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十士業よろず相談会を実施する。</li> <li>・東京三弁護士会との協議会を開催する。</li> <li>・東京公証人会、東京土地家屋調査士会との三者協議会を開催する。</li> <li>・東京税理士会との連絡協議会を開催する。</li> <li>・東京都不動産鑑定士協会との打合せ会を開催する。</li> <li>・東京都行政書士会との連絡協議会を開催する。</li> <li>・災害復興まちづくり支援機構の運営に協力及び参加する。</li> <li>・自治体において実施する、災害復興訓練への参加を支援する。</li> <li>・新宿区、四谷消防署、新宿区社会福祉協議会等の協力を得て、本塩町会及び近隣事業所との地域防災連携訓練を行うと共に、災害時援助に関する協議を継続する。</li> </ul>	執行部 企画部 相談部
	5. 広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報の一元化により、発信力の向上に努める。また、効率的な広報手法について研究し、東京司法書士会独自の制度広報を検討し実施する。</li> <li>・司法書士の職務内容を広く社会に紹介し、市民への情報提供を行うため、東京司法書士会ホームページ及び東京司法書士会総合相談センターホームページのさらなる充実を図る。</li> <li>・マスコミその他広報に資する諸団体との交流を図り、広報活動を推進・強化する。</li> </ul>	広報部
	6. 支部等の広報活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部、支部ブロック、三多摩支会等における街頭相談会及び講演会・講座等の開催を支援する。</li> <li>・支部ホームページ、その他支部の広報活動を支援する。</li> </ul>	企画部 広報部 相談部
	7. 対外広報誌の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京司法書士会の対外広報誌「司法の窓 ファーロ」を季刊誌として発行し、市民に対し司法書士の制度広報と情報の提供を図る。</li> </ul>	広報部

部 門	事 業 項 目	内 容	備 考
Ⅶ福利厚生部門	1. 健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員・補助者・事務局職員を対象とした健康診断を行い、人間ドックを斡旋し、心のケアのための窓口を検討する。</li> <li>・会員のメンタルヘルスに関するセミナーを実施する。</li> </ul>	企画部
	2. 親睦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の親睦と交流を図るため会員が結成したクラブに対する支援を実施する。</li> </ul>	企画部
Ⅷその他	1. 緊急時広報への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クライシス・コミュニケーションへの対応を図る。</li> </ul>	広報部
	2. 7階の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室等として、より効率的に使用する。</li> </ul>	総務部
	3. 事務局体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会の事務局の運営については、コンプライアンスを基本に据え、各種規則等の整備を継続する。事務局職員の労働環境の整備・改善を進めることにより、効率的な事務処理を進める。</li> </ul>	総務部
	4. 職員研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局職員の事務処理の正確さを保持し迅速化を図るため、個々の業務に対応した職員研修を実施する。</li> </ul>	総務部
	5. 東日本大震災への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本司法書士会連合会、東北ブロック・関東ブロックの各司法書士会等との連絡調整を図り、被災地の復興状況を注視しながら、時宜にかなった適切な施策を実施する。</li> <li>・被災者及び被災地の状況に応じ、関連団体と連携して相談活動を実施する。</li> <li>・震災相談員向けの研修を実施し、震災相談員の育成と資質の向上を図る。</li> <li>・法テラスの震災法律援助の利用促進に努める。</li> </ul>	執行部